宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会

コミュニティすえなり

広　報
第94号
平成28年8月18日発行
広　報　部

E-mail
vr8az2@bma.biglobe.ne.jp

みんなで参加しよう！

もしもの時に、
自分たちでできることを身につけるために

ちいきひなんくんれん 地域避難訓練

いつ　平成28年9月4日（日）9:30～12:00（雨天決行）

どこで　じたく～すえなりしょうがっこう　自宅～末成小学校

コミュニティすえなりの避難所運営委員会は、平成28年（2016年）9月4日（日）午前9時30分から12時にかけて地域避難訓練を行います。

この訓練は、東洋町、伊子志4丁目2番から7番、亀井町、御所の前町、高松町、末成町の末成小学校エリア（地域）にお住いの方を対象に実施します。

くんれんのないよう 訓練の内容

09:30 ～	訓練の呼掛け
	自身の安全確保　火元確認
	家族・近所の方の安否確認
	被災者の救助　要援護者の避難支援
	一時避難場所への避難
10:00ごろ	末成小学校への避難
	避難所設営
	地域代表・活動班員の選出
	避難所の施設案内
	簡易トイレ・段ボールベットの組立等

午前9時30分に南海トラフでマグニチュード9.1の大地震が発生し、この地域の震度は6弱。一部の建物・ブロック塀が倒壊し、道路には亀裂や段差ができ、電柱は倒れ、電線は垂れ下がり、ガス管や水道管は破裂し、電気・ガス・水道のライフラインは停止しているという被害想定の下、訓練を実施します。

訓練の内容は、表に示す通りです。今回の訓練では、指定避難所である末成小学校内で避難所として利活用する施設の見学、避難所運営の組織づくり（地域の代表・副代表、活動班員の選出）、及び和式トイレ用簡易便座・段ボールベットの組立等を体験していただきます。皆さん！参加してください。（会長　加藤富三）

11月20日(日)開催
コミュニティフェスティバル
出演・出展・出店者募集中

コミュニティすえなりは、平成28年（2016年）11月20日(日)10時より、末成小学校の運動場・体育館でふれあいまつり「コミュニティフェスティバル」を開催します。例年、まつりは多くの模擬店やフリーマーケットの出店者、演技・演奏等の出演者、作品・活動展示の出展者と参加者で盛り上がっています。ただいま、ふれあいまつりに出演・出展・出店される方を募集しています。

応募される方、ご質問のある方は右上のE-mailアドレスまでご連絡ください。一次募集の締め切りは、9月8日（木）です。

「地域なんでも相談～フレンド～」
こつこつ体操
健康座談会

8月24日(水)
10月26日(水)
13時30分～
末成小学校　南館1階
多目的ホール

『親子クッキング教室』開催

７月１６日（土）、末成小学校家庭科室にて、コミュニティすえなり青少年部主催の親子クッキングを開催しました。

毎年人気のこのイベントは、今年は未就学児を含む 43 名 16 家族とスタッフ 10 名の参加で行いました。

講師の松本眞理子先生のご指導の下『簡単、短時間で、子どもだけでも作れる』をテーマに考えたメニューは、レタスチャーハン、オニオンスープ、ヨーグルトのフルーツ添えです。

レタスチャーハンは、卵を炒め、ご飯を加えてからネギ、塩、こしょう、しょうゆをまわし入れ、最後にレタスを入れてから全体に炒めていくという、いたってシンプルな炒め料理です。子ども達は、最後にたっぷりと入れたレタスがこぼれないように、工夫しながら一生懸命に炒めていました。初めは少しこぼしてしまった子どもも、だんだんとコツをつかんでいき、全体に具が混ざり、色どりの良いチャーハンが完成しました。

オニオンスープの具材やヨーグルトに入れるフルーツを切る作業では、低学年や未就学児など、これまで包丁を使ったことがなかった子どもも、様々な食材を切りました。
怪我をしないかとハラハラした大人の心配をよそに、子ども達は集中し、オニオンスープの玉ねぎとハム、ヨーグルトに入れるキウイとパイナップルなど、とても上手に切ってくれました。
子ども達が料理だけではなく、お皿の準備や洗い物まで率先してやってくれた姿にとても感心しました。

最後には、出来上がった料理を、参加者全員で美味しくいただきました。量も大人と変わらないのに、完食する子どもがほとんどでした。
子ども達の声で多かったのは、『自分で作ったから美味しい！』という声でした。やはり自分で切って、炒めて、盛り付けて作ったものは特別なのですね。

夏休みや休日などに、もう一度、自分で作ってみたり、このクッキングをきっかけに料理に興味を持ち、様々なメニューにチャレンジするきっかけになればと思っています。　　（青少年部副部長　松尾梨央）

松本先生のご説明

みんなで料理しよう

お味は～

末成小学校区内の夏祭り

（１）末成町自治会主催《第３３回　夏祭り》

７月２４日（日）午後５時から末成小学校運動場にて、開催されました。
中川市長のご挨拶の後、末成小学校音楽隊（末成ジュニアウインズ）の演奏があり、続いて、「ビバ宝塚」の曲を歌っている西本真詞氏の特別出演がありました。
藤原さんが叩く太鼓の音で会場が盛り上がり、踊りの輪が次第に大きくなりました。

↑末成町自治会の夏祭り

（２）御所の前町、北高松、宝塚ガーデンハウスの各自治会共催「盆踊り大会」

８月１１日（木）、１２日（金）の両日、御所の前公園にて開催されました。
会場には、近隣の住民が大勢集まり、暑さを吹き飛ばす賑わいで、模擬店も大忙し。
子ども達も積極的に踊りの輪に入っていました。

↑御所の前公園の盆踊り

（３）広報第９４号「８月１８日発行」後、予定されている夏祭り

・8/20(土)福井亀井自治会　・8/20(土)高松町自治会　・8/23(火)末成町地蔵まつり
・8/24(水)宝塚サマーフェスタ　・8/27(土)シティー逆瀬川

『親子ナイトパトロール』

コミュニティすえなり青少年部主催『親子ナイトパトロール』を、７月20日（水）午後５時から実施しました。

今回は、３年生以上であれば、子どもだけでの参加も可能にし、より身の回りの危険を意識してくれればと企画しました。

末成三角公園、伊子志第二公園、御所の前公園の３箇所へ、各地域の親子とスタッフが集合し、大人が考える危険な場所や、子どもの視点で見る危ない場所などを町内の様々な不安箇所を確認し合いながらパトロールをしました。パトロールの途中、交番でお巡りさんのお話を聞いたり、以前に交通事故があった場所などを知ることで、交通に対する意識も高めました。

午後５時40分頃から多目的ホールにて、パトロールで気づいた点を参加者が発表したり、意見を出し合ったりしました。子ども達から沢山の感想が聞かれました。

- 小さい子は大人と手をつないで歩いた方がいい。
- 公園に中学生が遅くまでいる。
- 公園内でタバコを吸ったり、ごみを持ち帰らない。
- 防犯ブザーを持ち歩き、自分の身を守る。
- 歩道に犬のフンがあった。（マナーに関して）
- 狭い路地で児童がスケートボードをしていた。
- 歩道が狭いので、車道との距離が近く危ない。
- ミラーがない所では止まって目視する。

実際に目で見て歩き、大人と確認し合うことで、これまであまり意識したことがなかった安全な交通や、身の守り方を考えるきっかけになればと思っています。

（青少年部副部長　松尾梨央）

伊子志第２公園に集合

御所の前公園に集合

末成三角公園組　パト

伊子志第２公園組　パト

『夏休み宿題広場』　『7/27・28・29』

コミュニティすえなり青少年部主催の『夏休み宿題広場』を開きました。

２７日は末成小学校南館２階ランチルーム、２８・２９日は１階多目的ホールで、いずれも午前９時より始めました。

児童たちは好きな席に座り、夏休みの宿題や、用意されているプリントから勉強したいところを選び、集中してやっていました。中には、積極的に分からないことを、スタッフに尋ねる児童もおり、スタッフは児童に付いて熱心に指導をしていました。

あまり宿題が進んでいなかった児童も、周りが集中して学習している環境にいることで、『やる気』を持った児童たちが多数いました。

学習する『環境』こそが、子ども達の意欲に繋がるものだと、改めて感じました。

『お楽しみ会』　『7/29』

最終日の宿題広場終了後、午前10時より多目的ホールにて、『お楽しみ会』を開催しました。

前年度部長の山本昌宏さんの指導のもと、『モデリングバルーン』を使って、『イヌ』と『剣』の作り方を教わりました。

初めてモデリングバルーンをした子ども達も、山本先生や、扱いに慣れている児童に教わりながら、完成させていきました。出来上がった作品を手に抱え、どの児童もとても嬉しそうな表情をしていたのが、何より印象的でした。

（青少年部副部長　松尾梨央）

健康てらこや

《くすりの飲み方の素朴なギモン？》（薬剤師　奥田　徳子）

病院に行ってもらう薬は「食後」「食間」「とんぷく」「座薬」などと書いてある袋に入っていますね。あれは薬を正しく使うために書かれているものですが、時々患者さんの勘違いに気付くことがあります。例えば「朝食後」は「朝ごはんを食べた後」という意味ですが、きっちり飲めない人の理由を聞くと「朝はパンだから」「おかゆしか食べなかったから」「起きたのが昼だったから」「朝食は食べない習慣だから」。「毎食間」では「食事を中断して薬を飲むのは忘れやすい」「ふだん１日２回しか食事をしない」など。「朝食後」の薬はゴハンでなくパンやシリアルやおかゆの後でも大丈夫。朝食を食べていなければ時間帯で、起きたのが昼なら起きた時に飲めば良い薬も多くあります。「毎食間」とは「食事の途中」ではなく「食後２時間」という意味ですが、食事時間不規則な場合や１日３回食べない場合には「10 時・15 時・21 時」など定時服用で良い場合も多くあります。「とんぷく」は「熱冷まし」だけでなく「体調が悪い時のむ薬」という意味なので「吐き気がするとき」「めまいがするとき」「下痢のとき」「発作が起きたとき」など様々な使い方があります。「座薬」はお尻に入れて使う薬ですが「正座して飲むが大きくて飲み込みにくい」という方があり「いえ、座って飲むのではなくオシリに入れて下さいね」という説明をしたら次の時に「朝の味噌汁（おしる）に入れて飲んでみたが溶けてアブラが浮きマズくて飲めなかった」と。高齢者や子供などでは「家庭で１錠ずつに切り分けた薬」を殻ごと飲んで胃腸に刺さる例も毎年見られます。薬局は「医師の指示通り薬を渡す」場ではなく「医師の診断に応じた医薬品を使って症状を改善・予防する」場であり、それには「正しく飲む」ことのお手伝いも必須です。素朴なギモンがあればいつでもご質問下さい。

あなたの町を清潔な街にするのはあなたの心がけです

●【福祉部】『地域なんでも相談』　毎月第２第４水曜日午後１時３０分～午後３時まで末成小学校南館多目的ホールで皆さんをお待ちしています。開催日　８月 24 日(こつこつ体操・健康座談会開催)　９月 14 日 お茶をいただきながら語らいましょう。

福祉セミナー開催のお知らせ　９月２８日(水)午後１時３０分より多目的ホールにて

各地区ふれあい喫茶で楽しい一時のお誘い　　ふれあい喫茶店のご紹介

『喫茶すずらん』(多目的ホール)・『あいあいサロン』(亀井会館)・『チェリー』(特養ちどり)・『ふれあい喫茶ローレル』(ローレルハイツ)・『ふれあい喫茶月曜サロン』(御所の前会館)・『ちゅらさん』(高松会館)・『サロン ガーデン』(ガーデンハウス)　開催日は各地区掲示板に告示されます。地域のみなさんのお越しをお待ちしています。

●【ルーム運営部】『ルーム』使用受付　皆さんの活動の場所を提供いたします。

毎月第４金曜日午後３時 30 分よりコミュニティ事務室で受け付けします。

●『寺子屋すえなり』新学期が始まります。

『寺子屋すえなり』は、基礎学力習得向上を支援しています。

お宅のお子さん、お孫さんは今何を勉強しているかご存知ですか？

短時間でも構いませんお子さんと毎日会話をして下さい。

特に一年生は基礎学力の基と取り組むべき大事な学期です。

『寺子屋すえなり』は、学校登校日の毎月曜日午後２時半より小学校南館コミュニティ多目的ホールで開催しています．是非参加させてください。

９月開催日　５・１２・２６日　１０月　３・１７・２４・３１日

YAMASE 山瀬歯科
宝塚市御所の前町 16-15 ☎ 0797-73-6988

宝塚市上下水道局指定工事店
株式会社　中 央 水 道
宝塚市亀井町 11-30 ☎0797-71-5204